

## 舟橋村児童及び園児

### ●実施状況

- ・当日は梅雨明け間もない晴天の中、舟橋村の児童及び園児、保護者が参加し、佛生寺地内の農業用水路で生き物調べを行いました。
- ・舟橋会館前で集合し、調査方法の説明を聞いた後、現地へ移動し、水温と水質を調べました。
- ・タモ網を使って生き物の捕獲を開始したところ、地元関係者の協力もあってドジョウやタニシ、カエルなどいろんな生き物をつかまえることができ、親子そろって感心しました。
- ・参加者は今回の活動をとおりて豊かな自然とふれあい、ふるさとのすばらしさを知るとともに、住んでいる身のまわりの環境(農業や農村)について考えるきっかけになりました。

場 所 : 中新川郡舟橋村佛生寺地内  
(農業用排水路)

実 施 日 : 平成25年8月3日(土曜日)

参 加 者 : 舟橋村児童及び園児 26人  
保護者 11人  
地元関係者、講師等 10人  
市町村、県職員 5人  
計 52人

活動内容: 水質調査、生き物の採捕、観察、記録、  
捕獲生物の説明

捕獲生物: ドジョウ、シマドジョウ、トノサマガエル、  
アマガエル、オタマジャクシ、オオタニシ、  
カワニナ、ヒラマキミズマイマイ、ヤゴ、  
ドブシジミ、ハグロトンボ、トビケラ



### ●参加児童の感想

4年生 女子児童

はじめてだったから何がとれるか分からなくてドキドキしたけど、色々な虫がとれたから楽しかったです。

6年生 女子児童

トンボの赤ちゃんとドジョウとチクチクの植物をとって楽しかった。草の中をあみでゆらすと生き物がいた。草の中にすんでいることがわかった。

6年生 男子児童

身近にいる生き物がよくわかりました。大きなオタマジャクシや小さなドジョウが見れてよかったです。また、ドジョウをさわることができてよかったです。